

経営比較分析表（令和5年度決算）

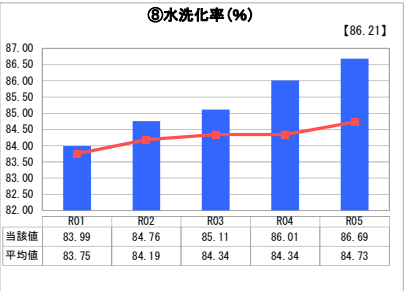
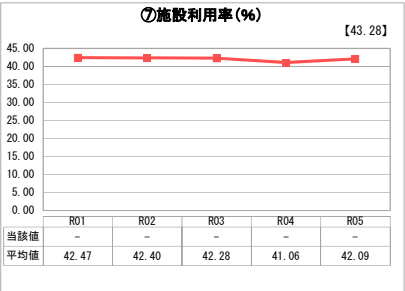
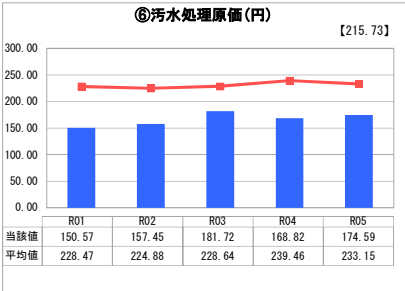
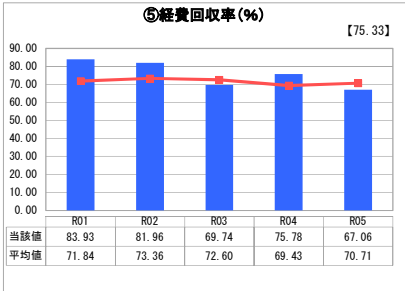
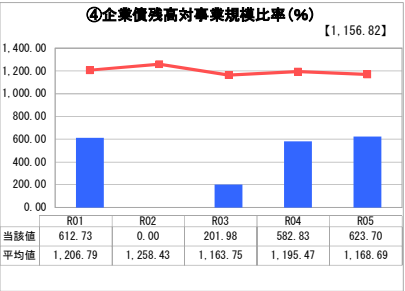
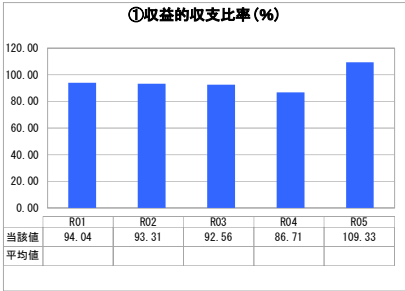
宮城県 大郷町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)
-	該当数値なし	47.78	81.78	2,255

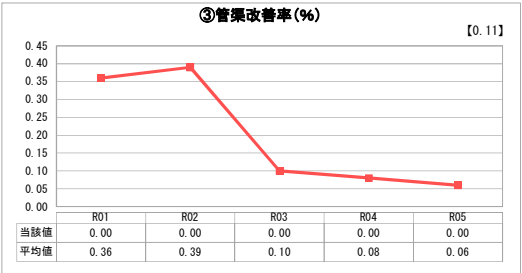
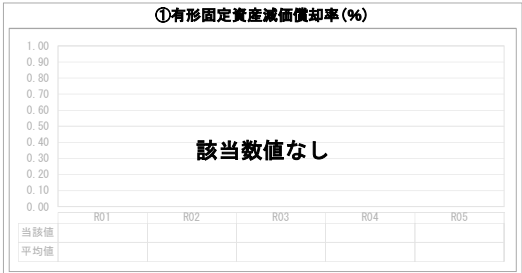
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
7,584	82.01	92.48
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,598	2.38	1,511.76

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率は、総収益が増加したことにより、昨年度より増加し、100%を超えた。

経費回収率は、前年度より減少し、類似団体の平均を僅かに下回った。汚水処理に係る費用を使用料以外の収入で賄っている割合が多いことが要因と考えられ、今後は使用料で賄う割合を増やすため、下水道加入者の増加のための啓発活動等を行い、数値が改善するよう経営努力を図る。

水洗化率は年々向上しており、類似団体の平均を上回っている。要因としては下水道区域での新規利用者の増加、他区域等からの転居によるものと考えられる。今後も引き続き下水道加入について啓発活動を継続していく。

2. 老朽化の状況について

平成6年度に併用を開始し28年が経過、管渠耐用年数は40年であるものの、マンホールポンプ等の機械電気設備は法定耐用年数を経過しているため、平成29年度よりストックマネジメント計画による更新工事を行っている。

全体総括

経営改善については、水洗化促進の取組を引き続き継続し、収益性の向上を図り、下水道加入者の増加や料金収入の向上などを目指す。
ストックマネジメント計画による、下水道設備の更新工事を引き続き行っていく。また、令和5年度には腐食のおそれがある管渠についても更新計画を策定したことから、計画に沿った更新工事を行っていく。また、経費の平準化を図り効率的な運営を行う。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。